

宮大工が建てる自然素材の家



# 『宮大工新聞』

vo24  
3  
月号



宮大工が建てる自然素材の家「宮大工新聞」は、皆様と内田工務店を結ぶネットワークです。  
京都で修業し、文化財建物木工技能者認定を受けた宮大工棟梁が手掛ける、自然素材住宅のご案内です。  
安心安全な木材を使用した住宅を、皆様の手の届く価格で提供します。  
日頃聞けない、宮大工ならではのお話もたくさんです。、おたのしみに！！

発行元：有限会社内田工務店  
〒259-1135  
神奈川県伊勢原市岡崎6682-1  
Tel 0463-93-6590

## 棟梁紹介

内田工務店では、顔の見える仕事をモットーにしています。  
そんな内田工務店の職人さんの紹介です。



施工例

内田 幸夫 38歳 神奈川県立小田原城北工業高校建築科卒  
資格 一級建築士 一級建築施工管理技士  
一級建築大工技能士  
文化財建造物木工技能者認定  
日本伝統建築棟梁研修認定

全国の社寺建築・伝統建築・文化財の現場で腕を磨き、現在3名の弟子を育成中。大工仕事はもちろんのこと、一級建築士として、コンピューターでの設計図面作成も得意とする宮大工棟梁。



施工例

小川 育男 38歳 神奈川県立秦野高校卒

資格 二級建築士  
日本伝統建築前期研修認定

地元神奈川で伝統建築を修業後、奈良県天理市の社寺建築専門会社で多くの社寺建築を手がける。真面目で丁寧な仕事ぶりが評判で、伝統建築の住宅から社寺建築まで幅広く対応できる宮大工棟梁。



施工例

山本 晋也 32歳 神奈川大学工学部建築学科卒

資格 日本伝統建築後期研修認定

千葉県茂原市の社寺建築専門会社で9年修行し、数多くの社寺建築を手がける。真面目で丁寧な仕事ぶりが評判で、休みの日には全国の国宝・重要文化財を見て歩き、感性を磨く努力家の宮大工棟梁。

自然素材住宅・社寺建築・茶室・古民家 設計・施工  
一級建築士事務所

〒259-1135 神奈川県伊勢原市岡崎6682-1  
Tel 0463-93-6590 Fax 0463-93-6591

土壁工房 有限会社 内田工務店

E-mail: uchida@miyadaiku.jp  
http://tutikabekoubou.jp

# 内田工務店の弟子たち

現在内田工務店で修業している弟子の紹介です。  
彼らは将来の宮大工棟梁を目指し、修行に励んでいます。



笹原 竜二 20歳  
神奈川県立小田原城北工業高校  
建築科卒

工業高校の建築科を卒業後に当社に入社。  
新入りの弟子を引っ張って指導しています。



小金 拓 27歳  
日本建築専門学校卒

4年制の大工の専門学校を卒業後に当社に入社。  
現在は重要文化財の修理に従事していて、文化財の棟梁を目指しています。



中川 康平 22歳  
立川KTC中央高等学院卒

高校卒業後にマンションの造作大工として3年間の修業後、宮大工を目指して当社に入社。  
やる気が満ち溢れています。

弟子達の将来に期待しています。『頑張れ！』

## 『埴の湧の家』 現場紹介



完成現場見学会は、  
5月12日(土)・13日(日)

に予定しています(日にちは変更する場合があります)。  
また、ご希望のお客様には、建築中の現場も随時見学が可能となっておりますので、ご希望の方はメール・ファックスでお申し込み下さい。

ご住所

お名前

- 1.メールで配信してほしい
- 2.郵送してほしい
- 3.配信・郵送を停止してほしい

希望番号

メールアドレス uchida@miyadaiku.jp  
ファックス 0463-93-6591  
(ファックスの場合はそのまま送信下さい。)  
新規配信郵送や配信方法変更を希望される方は  
メール・ファックスにてお知らせ下さい。